

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第4区分
 【発行日】平成19年2月1日(2007.2.1)

【公開番号】特開2001-179951(P2001-179951A)

【公開日】平成13年7月3日(2001.7.3)

【出願番号】特願平11-366535

【国際特許分類】

B 4 1 J 2/01 (2006.01)
 B 4 1 J 25/308 (2006.01)

【F I】

B 4 1 J 3/04 1 0 1 Z
 B 4 1 J 25/30 G

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月13日(2006.12.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 インクを吐出する印字ヘッドを搭載したヘッドホルダが着脱自在に固定されたスライドベースを所定方向に往復動させながら前記印字ヘッドからインクを吐出させ、記録媒体のうち該印字ヘッドの前方の画像形成領域に位置する部分に画像を形成するインクジェット方式画像形成装置において、

前記ヘッドホルダが前記スライドベースに固定される固定位置を調整する調整機構を備え、

該調整機構は、複数の軸を中心軸として前記ヘッドホルダを回転させて前記固定位置を調整するものであることを特徴とするインクジェット方式画像形成装置。

【請求項2】 前記調整機構は、

前記ヘッドホルダを動かすことにより前記固定位置を調整するものであることを特徴とする請求項1に記載のインクジェット方式画像形成装置。

【請求項3】 前記ヘッドホルダは、

前記所定方向に直交する第1方向に移動して突き当たる少なくとも3つの第1突当部と、前記所定方向に移動して突き当たる少なくとも1つの第2突当部と、前記第1方向及び前記所定方向双方に直交する第3方向に移動して突き当たる少なくとも2つの第3突当部とを備えたものであり、

前記スライドベースは、

前記第1突当部に突き当たる第4突当部と、前記第2突当部に突き当たる第5突当部と、前記第3突当部に突き当たる第6突当部とを備えたものであり、

前記調整機構は、

前記第1突当部から前記第6突当部までのうちの少なくとも一つを移動させるものであることを特徴とする請求項1又は2に記載のインクジェット方式画像形成装置。

【請求項4】 前記複数の軸は、互いに直交する3本の軸であることを特徴とする請求項1、2、又は3に記載のインクジェット方式画像形成装置。